

議案第127号

令和元年度宝塚市一般会計補正予算(第4号)

資料No.9 施設型等給付事業

幼児教育・保育の無償化の開始及び新規開設園の開所時期の延期についての内容  
(給付費の内訳)

1 補正額の概要

- (1) 無償化の影響額(無償化の開始により給付費となる保護者負担額)の精査。
- (2) 副食費免除加算新設による給付費の増額。
- (3) 新規開設園の開設時期の延期による給付額の変更。
- (4) 公定価格単価変更を見込んで給付費を精査。

2 補正額の内訳

(1) 無償化の影響額

認定こども園、新制度移行幼稚園の3歳～5歳児において、これまでの利用者負担額に相当する金額は、施設型給付費として市から各施設へ給付する。

今年度上半期(無償化実施前)の利用者負担額決定データに基づき、無償化後の利用者負担額相当額を再度積算し、当初予算編成時の積算額との差額を補正する。

① 利用者負担額相当額 (当初予算)	② 利用者負担額相当額 (12月補正)	③ 差(②-①)
83,472,000 円	90,207,410 円	6,735,410 円 A

(2) 副食費免除加算(無償化に伴う新設の加算)

13,122,000 円 B

加算額4,500円/月×対象児童486人×6か月=13,122,000円

(3) 新規開設園の開設時期延期

社会福祉法人サン福祉会が整備するクレア・サン保育園(山本丸橋2丁目)は、当初、平成31年4月1日開設の予定であった。しかし、地域住民との調整に時間を要したこと等により整備が遅れ、令和2年1月1日開設予定となった。

このため、同法人において平成31年4月から賃貸物件で小規模保育事業を実施し、1歳児及び2歳児のみ先行して児童の受け入れを行ったことから、事業費を精査し、補正を行う。

① 当初予算 認可保育所 12か月分	② 12月補正 小規模保育事業 9か月(4月～12月) 認可保育所 3か月(1月～3月)	③ 差(②-①)
88,890,000 円	51,488,901 円	-37,401,099 円 C

(4) 公定価格単価の精査

公定価格単価を次のとおり精査して事業費を再度積算し、その差額について補正を行う。

- ① 平成29年度平均単価から平成30年度平均単価に置き換えて再計算。
- ② 人事院勧告を反映した単価改定(引上げ)及び職員平均経験年数に基づく処遇改善率のアップを見込んで再計算。
- ③ 今年度上半期の実績をもとに、入所児童数を精査。

当初予算	12月補正	③差(①-②)
4,063,213,685 円	4,163,926,768 円	100,713,083 円 D

補正要求額 A～D合計

83,170 千円